

<情報更新>

4 輸送影響の数値を二日分の合計に更新しております

2025年5月23日

東日本旅客鉄道株式会社

山手線新橋駅構内架線断線に伴う輸送障害について

5月22日（木）21時40分頃に発生した山手線の車両および架線点検による運転見合わせにより、多くのお客さまにご迷惑をおかけしたことを改めてお詫び申し上げます。

本事象の原因と対策について、お知らせいたします。

1 概況

2025年5月22日（木）21時40分頃、山手線にて、複数の電車でパンタグラフホーンの損傷（曲がり）を認め、点検と処置に相当な時間を要することが判明したため、外回り電車の運転を最終列車まで見合わせました。その後、新橋駅構内にて、架線設備（補助ちょう架線）の断線が発見されました。点検と復旧作業を行い、周囲の安全とその他異常がない確認が取れ、始発から運転を見合わせていた京浜東北線（品川～東十条駅間）は6時00分に、山手線の内回りは7時08分に、山手線の外回りは8時26分に運転を再開しました。

2 時系列

5月22日（木）

21:40頃 山手線 複数の電車でパンタグラフホーンの損傷（曲がり）を発見
山手線（外回り） 順次運転見合わせ
0:37頃 新橋駅構内にて補助ちょう架線断線を発見
架線設備の点検と復旧作業開始

5月23日（金）

04:56 架線設備の点検と復旧作業終了
06:00 京浜東北線（品川～東十条駅間）運転再開
07:08 山手線（内回り）運転再開
08:26 山手線（外回り）運転再開

3 発生場所

山手線 新橋駅構内

4 輸送影響

約249,000人（内訳 5月22日分：約52,000人、5月23日分：約197,000人）

5 原因

補助ちょう架線と金具の接続部不具合により補助ちょう架線が断線し、断線した補助ちょう架線がパンタグラフホーンに接触して損傷させたためと推定しています。（詳細調査中）

6 緊急点検

5月24日始発までに、直近1年間で工事を行った同種接続部の緊急点検を行い、健全性を確認します。

【別紙】山手線新橋駅架線断線に伴う輸送障害について（位置図と設備状況）

至 有楽町



※地理院地図（電子国土WEB）を加工して作成

至 浜松町

